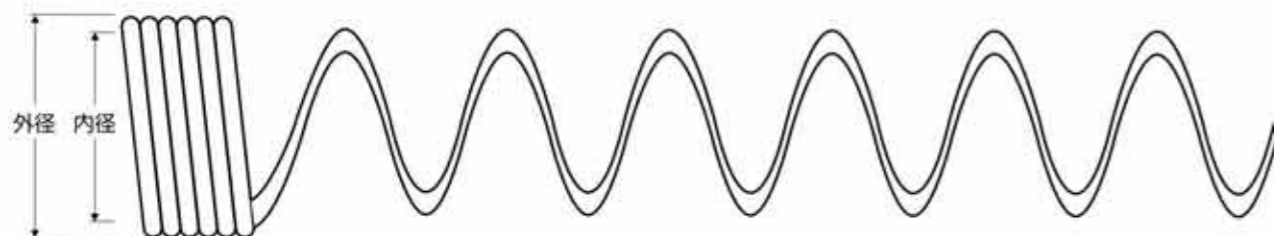


フレックステンダー 仕様一覧

種類	延線前					延線後(標準)			梱包
	総巻数(T)	外径(mm)	内径(mm)	素線径(mm)	製品長(mm)	延線長(m)	平均内径(mm)	平均ピッチ(mm)	
S型	360	70	60	5	1,800	60	30	170	3本/箱
M型	352	90	80	5	1,750	80	40	230	2本/箱
L型	272	110	100	5	1,350	80	50	300	2本/箱



項目	試験方法	必要条件
破断強度	引張り破断試験に於いて破断しない荷重を測定	180kgf以上
垂直荷重強度	延線時 1m当たり10kgfの垂直荷重を与えた時の垂直変形量を測定	5mm以下
振動疲労特性	片持ちはり平面曲げ振動試験で、各部に異常を発生しない振動回数を測定	18万回以上
耐食性	塩水噴霧試験により、露出した素線部に赤錆が発生しない時間、及び被覆に、ひび、割れ、膨れ等が発生しない時間を測定	1500時間以上
耐候性	サンシャインウェザーメータによる照射試験で被覆に、ひび、割れ、膨れ等が発生しない時間を測定	1500時間以上
耐ヒートサイクル性	-30℃~+70℃のヒートサイクル試験で被覆に異常が発生しないサイクル数を測定	200サイクル以上

MEMO

●お申し込み・お問い合わせ先

株式会社 エネゲート

本社 〒531-0077 大阪市北区大淀北1丁目6番110号
 TEL : 06-6458-7936 FAX : 06-6458-9347
 URL : <http://www.enegate.co.jp/>

特許出願中

ケーブル架設作業の安全性と省力化を実現!

フレックステンダー

通信・電気工事用

電線架設作業の安全化、省力化を フレックステンダーが実現します!

ケーブル架設作業が一変! 画期的工法

フレックステンダーは、あらゆるケーブル架設作業の安全化・高速化・高品質化を目的として開発された優れた製品です。

フレックステンダーってどんなもの?

永年にわたり通信工事に従事してきたプロが「使う人の立場を最優先」し、考案した螺旋状のケーブル束化支持具です。従来の架設作業では危険な作業（宙乗り作業、梯子掛け作業、高所作業車の移動、道路横断など）が付きものでしたが、フレックステンダーは従来のケーブル支持具（ラッシングロッド及びケーブルハンガー等）の工法の長所を取り入れ、応用しているため、現場から危険要因を排除できます。架設作業の安全性向上に役立ちます。

フレックステンダー工法とは

従来の工法ではケーブルの仮吊りやラッシング巻き等、作業員による柱間の何度かの往復が必要でしたが、フレックステンダー工法では、柱間の往復作業をなくし、作業が一度で行えるという大きなメリットがあります。また、フレックステンダーとケーブルを別に延線することも出来る為、架渉長・設備状況などの作業現場での状況に応じて工法が何通りも選択できます。



安定品質!

- 一定したピッチで美しい外観
 - 耐候性が高く、風雪に強い
- 紫外線、温度変化、塩水等にも極めて強い合成樹脂+アルミ・亜鉛メッキ鋼線を使用しているため、フレックステンダー内に収容されたケーブル等を確実に保護します。

フレックステンダーのメリット

早くて簡単!

- 作業時間の短縮
- 最も時間を要する柱間作業が一度の工程で済み、工期短縮と省力化を実現します。

安全施工!

- 地上作業で安全
- 宙乗り作業、高所作業車の移転等、高所での危険作業が不要で、作業の安全性を高め、歩行者や自転車等への危険も防止できます。

CATV業界

電力業界

電気通信業界

あらゆる業界で使用実績

海外各国

鉄道業界

電気設備業界

国土交通省関連



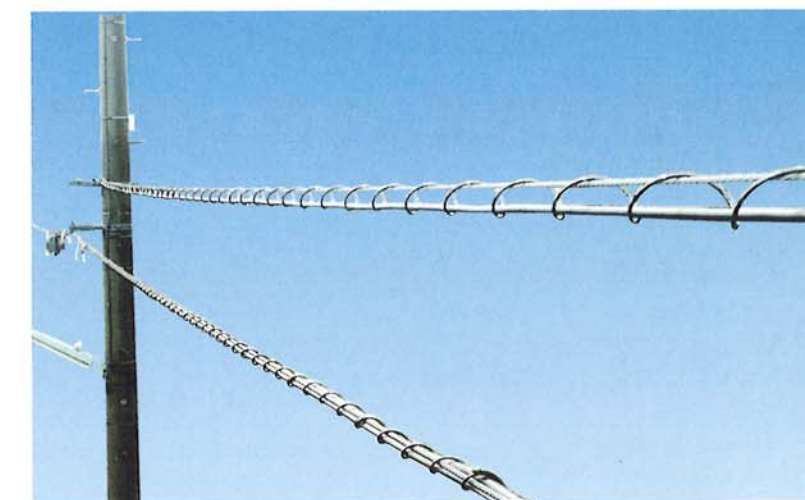
フレックステンダー・ケーブルの同時延線状況

フレックステンダーは芯に剛性の強い鋼線を使用しているため、ピッチは全体に亘りほぼ均等になります。



取付け完了

フレックステンダーの先端部分をセフティークランプで留めます。



施工完了

フレックステンダーの特徴

フレックステンダーは、その名のとおり、自由に引き伸ばすことが出来るので、引き伸ばせば伸ばすほど、ピッチ（山と山との間隔）は、長くなると同時に、直径は小さくなります。このため、同じ長さのフレックステンダーでも、ピッチを長くして使えば、直径は小さくなりますが、長い距離を架設することができます。

したがって、**お好みの直径で架設することが出来る架渉材料**なので、フレキシブルなことから**フレックステンダー**と名づけられました。

フレックステンダーは、他の架渉材料にない、いくつかの特徴があります。

直径2.5mmの**アルミ亜鉛めっき鋼線に合成樹脂をコーティングした直径5mmの素線**をらせん状に巻いた形状をしているため、**耐候性・耐食性に優れており**、さらに、**風対策**として素線断面を多角形にしていることにより、**腰も強く、風速50m/sの風圧に対しても安全にケーブル類を保護**します。

ピッチ間隔が小さいため、短くて**簡易な通線器**で、**ケーブルの増設・撤去が容易**なことから、どこからでも引き出し可能な**空中管路**としての特性を持っています。

フレックステンダーは**内径30mmから85mm程度までとれる空中管路**であることから、一般の**光ケーブル、同軸ケーブル等が多条数収納可能**であり、今、話題の**一束化架渉**には最適な架設材料です。
なお、85mmを超えるものについては特注で製作可能です。

新設の場合は、**路上もしくは柱上から延線出来る**ので商店街とか**狭い道路であっても車両を入れることなく安全に作業**出来ます。

すでにフレックステンダーの架設してある区間に、引込み線とか、幹線ケーブルの**増設、あるいは、撤去を行う場合**には、空中管路の特性から、柱上作業のみで良く、地上で引張る必要がないため、**道路状況の影響をまったく受けることなく安全に作業**出来ます。

万が一**火災に見舞われた場合**でも、芯に2.5mmの鋼線を使っているため、**断線することはありません**ので、ケーブルが垂れ下がることもなく、2次災害を防ぐことが出来て安全です。

フレックステンダー工法と他工法の比較

■ 新設工事 [装柱からケーブル新設工程1000m (34スパン)] の比較

工程・材料		フレックステンダー工法	ラッシングロッド工法	他社工法
装柱・メッセン新設	準備	45	45	45
	装柱	50	50	50
	メッセン新設	174 <small>(フレックステンダー切断・挿入を含む)</small>	170	170
	小計	269	265	265
労務費	フレックステンダー・ロープ延線(クランプ留め含む)	54	—	—
	ロープハンガー取付(3m間隔、ロープ通線含む)	—	189	—
	ラッシングロッド巻き	—	241	—
	ハンガー取付(クランプ留め含む)	—	—	81
	ロープ通線	—	—	56
	ケーブル延線(20m/分)	28	28	28
	保護スパイラル巻き	19	19	19
	後片付け	45	45	45
	小計	146	522	229
	計	415	787	494
材料費	バンド	100	100	100
	吊架金物	16	16	16
	鋼ヨリ線	114	114	114
	小計	230	230	230
	フレックステンダー	327	—	—
	ラッシングロッド	—	153	—
	ハンガー	—	—	327
	クランプ	28	—	31
	小計	355	153	358
	計	585	383	588
総合計		1000	1170	1082

備考： 1 フレックステンダー工法の総合計を1000とした場合のコスト指数。
2 ガードマン、バケット車、試験等は含んでおりません。



フレックステンダーを使用すると
1000m (34スパン) 新設に対して、次のようになります。

● **工期短縮：約16～47%!!** ● **経費節減：約8～15%!!**